

科目登録の手順

1 「CJL レベルチェックテスト」を受ける

☞「CJL レベルチェックテスト」の受け方

「I 登録の手引き」pp.45-53

<https://www.waseda.jp/inst/cjl/students/registration/placementtest/>

①「CJL レベルチェックテスト」の点数で自分のレベルを確認しましょう

合計点	日本語レベル
0-13	1
14-27	2
28-43	3
44-57	4
58-71	5
72-85	6
86-90	7

※「II 講義要項」のシラバスで授業内容を確認しましょう。

2 自分のレベルを知る

3 自分の所属の必要単位数を確認する

②「必要単位数」

CJL の学生	学部・大学院の学生
・半期で 13 単位（上限 14 単位） ・他学部科目 × ・グローバルエデュケーションセンター設置の日本語教育科目 ○	所属によって異なります。 「学部・大学院要項」を見るか、所属の事務所に聞いてください。

4 「I 登録の手引き・II 講義要項」または「Web シラバス検索」で自分のレベルと興味に合っている科目を見つける

☞科目の選び方

「I 登録の手引き」 pp.79-112

・テーマ科目カテゴリ別一覧 pp.79-91

・レベル別科目一覧 pp.93-101

・曜日・時限別科目一覧 pp.103-112

☞シラバス（授業内容）の見方

「II 講義要項」pp.1-216

<https://www.wsl.waseda.jp/syllabus/JAA101.php>

③科目を選びましょう

科目について「カテゴリ」「レベル」「曜日・時限」の3つの観点から調べることができます

カテゴリ	レベル	曜日・時限
テーマ科目は 01-09 のテーマに区分 01 口頭表現 p.81 02 文章表現 p.83 03 聴解 p.84 04 読解 p.85 05 文法 p.86 06 語彙 p.87 07 社会と文化 p.88 08 アカデミック p.90 09 ビジネス p.91	総合日本語 1-6 レベル テーマ科目 1-8 レベル に区分	総合科目 テーマ科目 いずれも 曜日・時限 別に区分

5 科目登録をする

☞科目登録の方法

「I 登録の手引き」 pp.55-77

https://courereg.waseda.jp/portal/simpleportal.php?HID_P14=JA

④「II 講義要項」でシラバス（授業内容）を確認しましょう

総合科目	テーマ科目
総合日本語 pp.1-6 集中日本語 p.7 入門日本語 p.8 日本語技能（会話・漢字） pp.9-20	テーマ（01-09） pp.21-216 ※参考資料（3） 参照

★わからないことがあったら、所属の事務所に確認しましょう！

参考資料

(1)



『登録の手引き・講義要項』は、

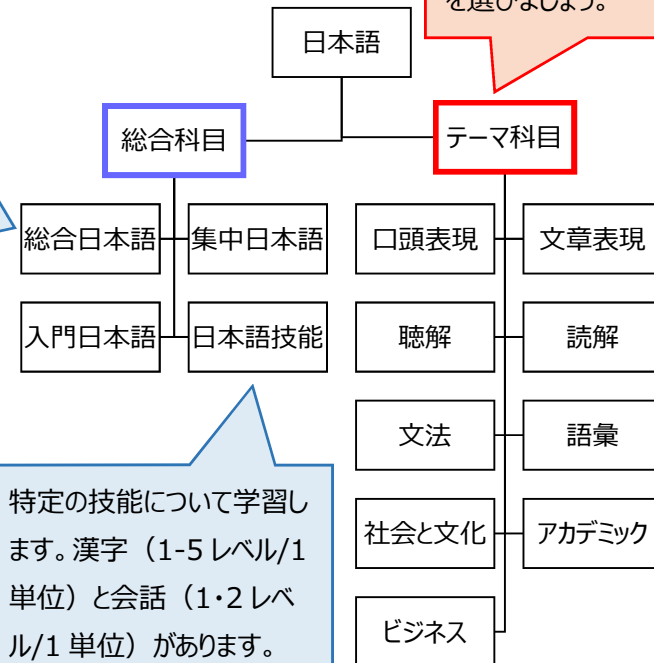
「Ⅰ 登録の手引き」と「Ⅱ 講義要項（シラバス）」に分かれています。

- 「Ⅰ 登録の手引き」 pp.11-112
- 「Ⅱ 講義要項」 pp.1-216

特定のテーマに沿って学習する日本語科目（1-8レベル/1-3単位）です。興味のあるテーマを選びましょう。

(2) 日本語科目の分類

教科書を使って学習する総合的な日本語科目です。「読む」「聞く」「話す」「書く」を総合的に学習したい人は、レベルによって、総合日本語（1-6レベル/3-5単位）、集中日本語（1-2レベル/10単位）、入門日本語（入門レベル/2単位）を選びましょう。



特定の技能について学習します。漢字（1-5レベル/1単位）と会話（1・2レベル/1単位）があります。

(3) テーマ科目のシラバス（授業内容）ページ早見表

下の数字は「Ⅱ 講義要項」の開始ページを表しています。

各科目のレベル・曜日時限・単位数は、シラバスページの右上に書かれています。

カテゴリ	1レベル	2レベル	3レベル	4レベル	5レベル	6レベル	7レベル	8レベル
01 口頭表現	21	30	40	49	58	62	66	67
02 文章表現	73	74	76	77	79	80	82	83
03 聴解	86			87	88	92	94	
04 読解	95	96	101	103	106	111	112	114
05 文法	117	117	117	118	119	119	122	122
06 語彙	123	124	126	132	134	134	137	138
07 社会と文化	140	140	145	149	154	163	173	173
08 アカデミック		197	197	197	198	199	202	202
09 ビジネス	207		208	208	210	211	213	213

(4) 科目選択モデル

留意事項

- 履修科目はみなさんの自由に選べます。ただし、所属学部・研究科によって履修科目の種類が推奨されている場合があります。所属学部・研究科に確認しましょう。
- 自分のレベルや興味に合った科目を選びましょう。
- 入門から6レベルのレベルで、総合的に日本語を学習したい場合は、まず総合科目から選びましょう。
- 集中日本語は週5日で10コマ進みます。進度が速い科目なので、注意しましょう。
- 漢字科目1・2レベルは、「漢字(漢字系)」と「漢字(非漢字系)」に分かれています。
- テーマ科目は、科目によって授業内容や宿題、テストの量が異なります。
授業オリエンテーションに必ず出席して、授業内容を確認しましょう。
- 登録科目のバランスを考えて、無理のない選択をしましょう。
☞ (例) 自分のレベルより上の科目 + 自分のレベルより下の科目
宿題やテストが多い科目 + 授業活動が中心の科目

■科目選択の基本モデル

①「必要単位数」が13単位の場合 (JLP など)

単位数	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13
レベル \ 科目	総合日本語												テーマ
1・2	集中日本語 1-2										漢	会	
	総合日本語 1・2					漢	会						
3・4	総合日本語 3・4					漢							
5	総合日本語 5			漢									
6	総合日本語 6												
7・8													

※「漢」=漢字科目(1-5レベル)、「会」=会話科目(1・2レベル)、「テーマ」=テーマ科目

②「必要単位数」が6単位の場合

単位数	1	2	3	4	5	6
レベル \ 科目	総合日本語				テーマ	
入門	入門日本語		漢	会		
1・2	総合日本語 1・2				漢・会	
3・4	総合日本語 3・4				漢	
5	総合日本語 5			漢		
6	総合日本語 6					
7・8						

・1-6レベルは、《総合科目(総合日本語 + 漢字・会話) + テーマ科目》を選ぶ人が多いです。一方、総合科目を取らない人もいます。
・7・8レベルは総合科目がないので、すべてテーマ科目になります。

★CJLでは、みなさんの自由な科目選択を尊重しています。

みなさんの日本語学習の目的・レベル・興味・学習時間などに合った科目選択をしてください！